

# 名張市洪水・土砂災害ハザードマップ 2022年版〈名張地域〉

## ●市指定避難所

地震等による家屋の倒壊、焼失や風水害などで被害を受けた方又は現に被害を受けるおそれのある方を一定期間受け入れて、滞在させるために開設する学校、市民センター等の建物のことをいいます。

## ●市指定緊急避難場所

地震等により発生する延焼火災や風水害等から避難者の安全を確保できるスペースを有する公園、学校のグラウンドなどのことをいいます。

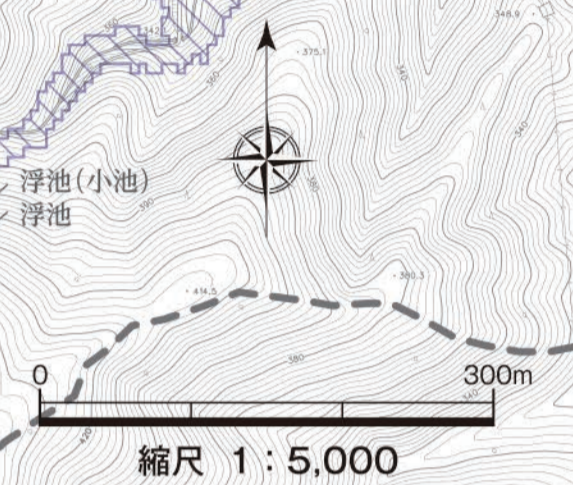
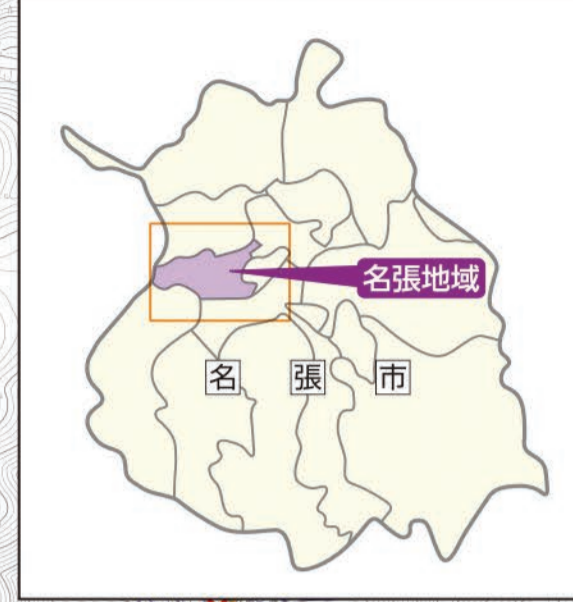
## ●地域が定める一時避難場所

各地域づくり組織や区・自治会などが自主的に定めている避難場所をいい、市指定避難所、市指定緊急避難場所に避難する前に、近隣の避難者が一時的に集まる様子を見る場所又は避難者が避難のために一時的に集団を形成する場所で、集まった人々の安全が確保される公園や集会所などのことをいいます。

## ●福祉避難所

市が、地震、風水害等発生時に、市指定避難所での生活が困難で、避難所生活において何らかの特別な配慮を必要とする人を一時的に受け入れて、滞在させるための施設をいいます。

## 位置図



## ●市指定避難所・市指定緊急避難場所

地域	名称	所在地	電話	避難所	避難場所
名張	名張小学校	丸之内55番地	63-0041	●	●
	名張中学校	丸之内15番地	63-0247	●	●
	名張市保健センター	朝日町1361番地4	63-3913	●	●
	名張市民センター	上八町1321番地1	64-2605	●	●
	名張高等学校	東町2067番地2	63-2131	●	●
	平尾山カルチャーパーク	桜ヶ丘3088番地1		●	●
	朝日公園	朝日町1319番地5		●	●
	名張市立図書館	桜ヶ丘3088番地156	63-3260	●	●
	名張市青少年センター	松崎町1325番地1	64-3478	●	●

※浸水想定区域内、土砂災害警戒区域等にある市指定避難所、福祉避難所については、災害の種類、規模、現地の状況に応じて、市が開設の可否を決定します。

## ●福祉避難所

名称	所在地	電話
名張市総合福祉センターふれあい	丸之内79番地	63-1111
特別養護老人ホームゆう	木屋町812番地2	63-8118
名張養護学園	朝日町1263番地3	63-0717

## ●地域が定める一時避難場所

名称	所在地
桜ヶ丘集会所	名張市桜ヶ丘地内
平尾会館	名張市平尾地内
桔梗会館	名張市丸之内地内
上本町集会所	名張市上本町地内
柳原町集会所	名張市柳原町地内
妙典寺会館	名張市本町地内
南町集会所	名張市南町地内
豊後町集会所	名張市豊後町地内
木屋町集会所	名張市木屋町地内
宗泰寺駐車場	名張市元町地内
柳町集会所	名張市柳町地内
栄町集会所	名張市栄町地内
朝日町集会所	名張市朝日町地内
上八町集会所	名張市上八町地内
東町集会所	名張市東町地内

※浸水想定区域内及び土砂災害警戒区域等にある地域が定める一時避難場所については、災害の種類、規模、現地の状況に応じて、地域が開設の可否を決定します。

### 凡例

●防災関連施設等	
	市指定避難所
	市指定緊急避難場所
	福祉避難所
	地域が定める一時避難場所
	ヘリポート
	ドクターヘリ専用ヘリポート
	市役所
	市立病院・応急診療所
	消防署
	警察署
	防災関連施設
	第1次緊急輸送道路
	第2次緊急輸送道路
	第3次緊急輸送道路

### ●土砂災害警戒区域等

土石流	急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)
	土砂災害警戒区域
	土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)及び土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン)は、土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(通称:土砂災害防止法)に基づいて、現地調査の上、「急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)」「土石流」により被害を受けるおそれのある区域を三重県が指定し、公表したものです。

土砂災害警戒区域は、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。

また、土砂災害特別警戒区域は、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。

詳しくは裏面をご参照下さい。

### ●浸水した場合に想定される水深(ランク別)

	10.0~20.0m未満		5.0m
	5.0~10.0m未満		3.0m
	3.0~5.0m未満		0.5m
	0.5~3.0m未満		
	0.5m未満		

※名張市の最大水深は約10.3mと想定されています。

洪水浸水想定区域図(国土交通省近畿地方整備局木津川上流河川事務所が作成したものを図示)

- ①名張川、宇陀川の洪水予報期間について、平成27年改正の水防法の規定により想定最大規模降雨(1000年に1度程度の降雨量:名張市全域地上全域の9時間総雨量約380mm)による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を示したものです。  
※参考:平成29年10月22日から23日にかけての台風第21号の大雨時の名張市の最大9時間総雨量:193.5mm
- ②洪水浸水想定区域は、指定時点(平成29年6月14日)の名張川、宇陀川の河川及び洪水調節施設等の現状を勘案し、想定最大規模降雨に伴う洪水により名張川、宇陀川が氾濫した場合の浸水状況及び水深をシミュレーションにより予測したものです。
- ③このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域は、想定最大規模降雨に伴う洪水により浸水が発生するおそれがある区域を示しているに過ぎず、浸水想定区域においても浸水が発生するおそれがある場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

### ●「ため池ハザードマップ浸水想定区域」の簡易表示

市内の農業用ため池について、地震や台風等により、決壊した場合に想定される浸水被害の範囲等を表示した「名張市ため池ハザードマップ」(名張市 農業部 農村政策課で作成)から抜粋し、本マップには10cmを超える浸水深の浸水想定区域のみを表示しています。

※水深等の詳細については市ホームページで公開している「名張市ため池ハザードマップ」をご確認ください。

### ●その他

注:アンダーパス

本ハザードマップで掲載している浸水想定区域及び土砂災害警戒区域等については、災害時に危険となる場所について概ねの区域を表示したものであり、その区域境界を明示するものではありません。正確な図面が必要な場合、浸水想定区域については「国土交通省近畿地方整備局木津川上流河川事務所」、土砂災害警戒区域については「三重県伊賀建設事務所」の窓口で確認して下さい。